

三箇ゆうゆうプラザ



イッちゃん

会 場	開 設	令和 6 年度の活動状況			講座数
		参 加 者 数 (人)		開設期間 曜日・数	
三箇小学校	H23.6 (2011)	子ども (参加率)	実施委員	サポーター	9
		106 名 (75%)	7 名	58 名	特別 講座 1
		6/24～2/3 月曜 8 回 土曜 7 回 計 15 回			



サンちゃん

【あいさつ】

【親子のふれあいの場にも】 三箇ゆうゆうプラザ実施委員長 原田 久男

令和 6 年度も子どもたちの笑顔に励まされて、無事にゆうゆうプラザを進めることができました。開校にあたってはゆうゆうプラザが親子のふれあいの場ともなるように保護者のサポーター参加を強く働きかけ、多くの保護者に参加いただきました。

校長先生、教頭先生のご配慮に加え、講座責任者の方、サポーターの地域の人々、保護者、中学生、PTA スタッフの協力を得て、楽しく、そして思い出に残るであろう活動ができたことに感謝しております。

これからも講座内容に工夫を凝らすなど、楽しい三箇ゆうゆうプラザを目指して頑張りたいと思います。

【笑顔をエネルギーに】

三箇小学校 校長 志村 圭介

今年度も月曜日と土曜日に楽しい講座が開かれました。106 名の子どもたち、参加率にして 75.7% が参加する三箇小学校自慢のゆうゆうプラザです。

それぞれの活動場所にお邪魔すると、子どもたちの楽しそうな笑顔、真剣な表情、したり顔、どや顔・・・。これもひとえに実施委員やサポーター、卒業生のボランティアの皆様のおかげと考えております。

生き生きとした子どもたちの様子を見て嬉しくなり、委員の皆様に感謝の言葉を申し上げると、「子どもたちから元気をもらっています。」というお声が返ってきました。文字通りの「有難い」を感じずにはいられません。「子どもは地域の宝」は真であると実感しました。こんなにも温かな愛情をかけてもらった子どもたちですから、きっと地域を愛する大人となって、次の世代の子どもたちの笑顔につなげてくれることでしょう。「笑顔のエネルギー循環」が心地よく実現できている三箇小学校です。

特 別 講 座 【天体観望会 「土星・木星・月」】

校庭に望遠鏡 3 台設置し天体観望を行った。20 cm カセグレンで木星を観望する。木星大気の流れで作られる縞模様とガリレオ衛星が観望できた。20 cm 反射望遠鏡で土星を観望した。輪の存在が特徴的で平たくなったリングが楽しめた。16 cm 反射望遠鏡では月の観望を行った。クレータの凸凹がよくわかり感動的であった。





【ゆうゆう学びっこ】
四年生女子三人、英語での挨拶と「三匹のこぶた」を英語で読み、読み聞かせは落語絵本を使つて落語に親しみました。ことわざや慣用句、故事成語にも挑戦しました。

【生け花】「お花きれい！」という掛け声から始まる生け花講座です。なるべくみんなが同じ花材になるようにと心掛けていますが、自然の産物なので咲き具合も枝ぶりもそれぞれです。今期は見本の生け花を参考にそれぞれの感性を大切にした作品になるよう、少しだけアドバイスしながら取り組んできました。生き生きした子どもたちの笑顔が可愛い時間です。

【ヒップホップダンス】

音楽に合わせてステップしたり振り付け覚えたり遊んだりしました。「まなびすと」の発表会や閉校式で皆さん前で笑顔で踊ることができました。リズムに合わせて体を動かす事で、明るい気持ちになれそうです。



【茶道】 11人の受講生は準備も積極的にお手伝いしてくれました。「鳥羽玉」「二人静」などの古来のお菓子も味わいました。おもてなしのお茶も上手になりました。体験した事はきっとどこかで役立ってくれると思います。

【おもしろ実験】 初めは、水圧により浮沈子の空気の体積変化が浮力を変化させ、ペットボトル内で浮いたり沈んだりする装置を作成し、浮力についての考察を深める実験。分光器を工作し虹色を観察。色は波長により決まるので、回析格子を使って光を分け色の観察。プリズムやシャボン玉で遊びながら虹を観た。エナメル線と電池で電磁石を作り釘類を釣り上げ楽しんだ。手鏡2枚と牛乳パックを利用して潜望鏡を作り見える様子を楽しんだ。化石・鉱物発掘体験では、出てくる鉱物や化石に強い関心を示し、保存ケースに丁寧に収納し鉱物の名前を調べた。赤青シートで光の通りが違うことを利用した

鉛筆立てを交錯し更に糸電話の作成も行った。実験は成功することは大切であるが失敗はさらなる成功へと導く。

【囲碁】頭脳のスポーツと言われる囲碁の講座には6名が参加した。初回講座でマナー、基本ルールを学び、2回目以降は対局を楽しんだ。漫画「ヒカルの碁」の貸し出しやタブレット端末を使い囲碁ゲームも楽しんだ。



猛暑の中、学校側の配慮で図書室を使用したりして開催しました。新しいスポーツ「ドッジビー」「フットサル」等を行いました。人数が多いので今後とも試行錯誤しながら前進していきます



【てづくり体験教室】

地域サポーター、中学生ボランティアの協力により、36名の子どもたちが賑やかな中にも秩序ある行動が見られました。上級生、下級生間でも、スムーズな会話の掛け合いが見られました。今回初めて外部からの講師を迎えて、緊張感の中でも作る喜びを実感しました。



【バドミントン】

今年度の目標「楽しく大きな声と笑顔で」をモットーに頑張りました。中学生サポーター2名も支援してくださり充実した練習ができました。

